



和装家活躍時代

きものの明日はあなたが作る



東京都認証特定非営利活動法人
NPOきものを世界遺産にするための全国会議

吉田重久

アメリカ合衆国の大統領選挙では、トランプ前大統領が圧勝し、個人的には、本当に嬉しい新年だと思っています。トランプ氏が、これから何をやってくれるか楽しみです。

更に、興味を引くことは、あのイーロン・マスク氏の起用です。世界一の大富豪ともいわれる彼が、どんな形を作るのかもワクワクして楽しみ過ぎます。こんな人事をやるから私の興味が増すのです。私は、お金のことは、お金持ちに聞け！と教えられた

ことがあり、これからの動きに注目して行きたいと思っています。私は、国の舵取りも「経営」だけと思うのです。選挙にだけ勝って、何の経営経験のない、世間を知らない政治屋よりも、面白いことをやってくれると思っています。そのセンスがいいから、様々な選択が間違っていないか、それから成功者だと思おうのです。そのセンスと選択と実行力を発揮して欲しいと大きく期待しています。

さて、さて、きものお話ですが、きものことも、きもの愛好家に聞け！という言葉が広がってきています。つまり、きもの愛好家「和装家」です。日置敬子会長(当NPO理事)が率いる「WAKATOMO会」の活動も、とても活発になっていることは、既にSNSでご存知だと思いますが、きもの愛好家(和装家)が、きものを流行らせる時代の到来だと感じています。きもの着付けの講師が伝えてくれた技

術を、着こなすセンスと熟練のコツを使い、多くの人に広めていく時代が変わっていくと思うのです。三千五百人を超える和装家が動き出せば、きもの業界に大きな渦が起ころうことは間違いありません。その群を抜いたセンスは、他の教室などを寄せ付けられないほどのです。もう、着付け教室の時代から、そんな時代になると確信しています。和装家の皆様の活躍をとても期待しています。



四季誌 和装家 2025冬 新年号

vol.7 目次

- 3 代表・吉田より新年のご挨拶
- 4-5 公式メルマガレビュー
- 6-7 和装家写真館「銀座で会いましょう」
- 8 和装家に聞く「玉井正浩さん」
- 9 大島紬で田村一村展へ
- 10-11 文化庁後援「親子ゆかた着付教室」レポート
- 12-13 スペシャルインタビュー「参議院議員・橋本聖子さん」
- 14-16 和装家写真館「第2回WAKATOMO会 by 紀尾井坂32」
- 17 和装家レポート「パールのトーンさん」
- 18 アオザイ便り(ベトナムから)
- 20 俺の履歴書
- 21 NPOから寄付のお願いとお礼
- 22 WAKATOMO大学進行中
- 23 NPO公式YouTubeチャンネルinfo
- 25 TOKYO KIMONO コレクション by となみ織物
- 26 お便り紹介&編集後記
- 27 アンケート&次号予告

広告目次(50音順)

- 株式会社井上 10
- 公益財団法人竜の子財団 2
- 成田株式会社 11
- 洛陽織物株式会社 17
- 株式会社オフィス岩本 19
- 株式会社長嶋成織物 22
- 株式会社猪井 23



今年も私たちの夢の応援、よろしくお願い申し上げます。

当財団では、ただ奨学金を支給するだけでなく、日本古来よりの文化、伝統に直接触れることによってより一層日本を理解してもらうことも目的としています。この考えは10年20年後必ずや近い将来、財団を卒業していった奨学生がアジア諸国との国際友好親善、世界平和への実現に向けた架け橋となってくれるはず。そのためにも財団の活動を永遠に継続していくことが必要と考えております。当財団の運営は皆様方のご寄付により運営されております。ご協力をお願いいたします。

世界の分断が言われる今こそ、
私たちの使命が
さらに大切になっています。
公益財団法人 竜の子財団は、
日本を選び海外から留学してくる
優秀な若者を支援しています。

※留学生の卒業式での「きもの体験」。文化交流も大切な目的にひとつです。(写真左)
※協力・日本和装ホールディングス株式会社、銀座SAMURAI

支援(ご寄付)のお願い
下記のサイトからクレジットカード等で簡単にご寄付が可能です。
<http://www.tatsunoko.jp>

※ご寄付いただいた方々には、会報「竜の子奨学生」に、ご芳名を掲載の上、会報をお送りさせていただきます。
※公益財団法人竜の子財団への寄付金には、公益法人への寄付として、所得税・法人税の税制上の優遇措置が受けられます。

竜の子奨学生
TATSUNOKO NEWSLETTER

公益財団法人 竜の子財団
<http://www.tatsunoko.jp>
東京都新宿区新宿3-1-24
京王新宿三丁目ビル2階

竜の子財団は
NPOの志
きものを世界遺産にするための全国会議
の活動を応援しています。